

強じんなプラットフォームが、次世代のクラウド基盤を支える

# Hitachi Virtual Storage Platform G130, G150, G350 F350



IoTの普及で絶え間なく増え続けるデータ。急速に進歩するAIの技術。膨大なデータのすばやい利活用は、企業が競争力を高めるための必須条件と言えます。そして今や、データセンターへのフラッシュストレージ導入が当たり前の時代になろうとしています。VSP G130, G150, G350, F350は、フラッシュに最適化したアーキテクチャで、高いパフォーマンスと柔軟性をさらに進化させた次世代高速クラウド基盤です。日立が長年磨き上げてきた高度な仮想化技術と信頼性で、お客様の事業継続性を支え、これまで煩雑だったデータセンター運用をシンプルかつ効率的なものへと革新します。実績ある日立の新たなストレージが、時代を勝ち抜くお客様の力になります。

VSP: Hitachi Virtual Storage Platform

## 高度に安定したパフォーマンス

進化したアーキテクチャで、急激に変動するデータ環境においても、安定したパフォーマンスを発揮。高密度な筐体構成でランニングコストを低減し、将来にわたって増え続けるデータ処理に、柔軟に対応します。

## シンプルな運用

直感的に操作できるユーザーインターフェースにより、高度なスキルを必要としない、シンプルなストレージ運用を実現。さらに、小規模システムのためのエントリーモデルもラインナップし、高品質ストレージがより導入しやすくなりました。

## 効率のよいデータ管理

多彩な容量削減機能で、大量のデータを効率よく管理。容量増設の負担を軽減し、コストパフォーマンスの高いストレージ運用を可能にします。さらに、仮想化ソフトウェアとの連携により、これまで煩雑だったストレージ運用を効率化します。

## 優れた事業継続性

実績あるデータ保護機能を駆使し、お客様の事業継続を支援。ハイエンドストレージ開発で長年培ってきた高信頼設計とデータ保護機能で、災害時におけるダウンタイムを最小限に抑えます。



Lumada Readyは、Lumadaのソリューションの実現に寄与する、先進的かつ戦略的プロダクトです。

## ■ 主な仕様

名称		VSP G130						VSP G150		VSP G350		VSP F350	
		2.5型モデル			3.5型モデル			2.5型モデル	3.5型モデル	2.5型モデル	3.5型モデル		
形名		HT-40SG-CBXSSF	HT-40SG-CBXSSC	HT-40SG-CBXSSS	HT-40SG-CBXSLF	HT-40SG-CBXSLC	HT-40SG-CBXSLS	HT-40SG-CBSSR	HT-40SG-CBSLR	HT-40SF-CBSS1R	HT-40SF-CBSL1R	HT-40SF-F350R	
ポート数(最大)	ファイバチャネル	4 (16Gbps)			4 (16Gbps)			8 (32Gbps/16Gbps)		16 (32Gbps/16Gbps)			
	iSCSI	—	4 (10GBASE-T/1000BASE-T)	4 (10GBASE-SR)	—	4 (10GBASE-T/1000BASE-T)	4 (10GBASE-SR)	4 (10GBASE-SR/10GBASE-T/1000BASE-T)	—	8 (10GBASE-SR/10GBASE-T/1000BASE-T)			
サポートドライブ	ドライブインタフェース	SAS (Serial Attached SCSI) 最大12Gbps											
	ディスクドライブ容量	2.5型 15,000回転	300GB/600GB										—
		2.5型 10,000回転	600GB/1.2TB/1.8TB/2.4TB										—
		3.5型 10,000回転*1	—					1.2TB/1.8TB/2.4TB					—
フラッシュドライブ容量	6TB/10TB/14TB												
最大物理容量	アレキシテム内部ストレージ	2,889TB(2,627TiB)			2,331TB(2,120TiB)			3,611TB (3,284TiB)	3,053TB (2,777TiB)	5,778TB (5,255TiB)	5,220TB (4,747TiB)	5,778TB (5,255TiB)	
	アレキシテム外部ストレージ	9PB(8PiB)						72PB(64PiB)					
キャッシュメモリ最大容量	32GiB						64GiB		128GiB				
サポートRAIDレベル	RAID1(2D+2D, 4D+4D)*2、RAID5(2D+1P~8D+1P)*3、RAID6(4D+2P, 6D+2P, 8D+2P, 10D+2P, 12D+2P, 14D+2P)*3												
電源入力(AC)*4	単相 100V/200V												
コントローラシャーシ仕様	EIA規格ユニット数*5	2											
	外形寸法(W×D×H)*6	483×813×88mm											
	質量(最大)*7	50kg											
	所要電力	800VA(760W)以下											
騒音レベル(LpAm)(最大)*10	動作時	コントローラシャーシ、2.5型/3.5型/フラッシュモジュールドライブボックス*11										60dB	
		3.5型高密度ドライブボックス										71dB	
省エネ法に基づく表示(2023年度規定)	区分V	エネルギー消費効率*12	0.001505			0.001137			0.001032	0.000930	0.000928	0.000878	—
		最大構成時の記憶容量(GB)	548,736			657,888			1,700,040	1,809,192	3,344,760	3,453,912	—
		ディスクドライブ種類と搭載台数	2.5型 2.4TB 10Krpm 24台 + 3.5型 14TB 7.2Krpm 36台			3.5型 14TB 7.2Krpm 48台			2.5型 2.4TB 10Krpm 24台 + 3.5型 14TB 7.2Krpm 120台	3.5型 14TB 7.2Krpm 132台	2.5型 2.4TB 10Krpm 24台 + 3.5型 14TB 7.2Krpm 240台	3.5型 14TB 7.2Krpm 252台	—
	区分VI	エネルギー消費効率*12	0.004804			—			0.005025	—	0.004831	—	—
		最大構成時の記憶容量(GB)	221,280			—			276,600	—	442,560	—	—
		ディスクドライブ種類と搭載台数	2.5型 2.4TB 10Krpm 96台			—			2.5型 2.4TB 10Krpm 120台	—	2.5型 2.4TB 10Krpm 192台	—	—

\*1 1GB=1,000<sup>3</sup>バイト、1TB=1,000<sup>6</sup>バイト、1PB=1,000<sup>9</sup>バイト、1GiB=1,024<sup>3</sup>バイト、1TiB=1,024<sup>6</sup>バイト、1PiB=1,024<sup>9</sup>バイトとして計算した値です

\*1 3.5型高密度ドライブボックスのみ搭載可能です

\*2 RAID1(4D+4D)は、RAID1(2D+2D)を2組連続させて構成します

\*3 Hitachi Dynamic Provisioning, Hitachi Dynamic Tiering, Hitachi Thin ImageのプールのRAID5(2D+1P, 5D+1P, 8D+1P)およびRAID6(4D+2P, 8D+2P, 10D+2P)はサポートしていません

\*4 コントローラシャーシに搭載の電源です

\*5 コントローラシャーシの高さと、ラック筐体の物理ユニット数を示します。ユニットとは、ラック筐体を開けられている取付用の穴と穴との間隔(高さ方向)です。EIA(Electronic Industries Association)のパネル取付規格では、1ユニットは44.45mmです

\*6 外形寸法にはケーブルおよびケーブル固定クランプ、ケーブル固定ネジを含みません

\*7 最大構成(搭載可能なディスク、冗長コントローラなどをすべてを搭載)における質量を示します

\*8 全オプションを装着した構成での最大負荷時の消費電力です

\*9 全オプションを装着した構成で、エラー無し、I/O有りの状態での消費電力です

\*10 騒音値はISO7779に準拠して次の条件で測定した数値です

- ・測定環境 : 環境温度23℃±2℃の半無響室で測定
- ・装置搭載位置: コントローラシャーシはラック最下段、ドライブボックスはラック内高さの1.5m付近
- ・測定位置 : 装置前後左右から各1m、高さ1.5m(4か所)
- ・測定値 : 前後左右4点のエネルギー平均値

\*11 モデルによって接続可能なドライブボックスは異なります

\*12 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める記憶容量で除したものです。最大構成時の値です。ドライブボックスの消費電力は、1台で測定した数値を最大構成の台数分加えることで算出しています。

本資料に記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。



<b>安全に関するご注意</b>	正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「ハードウェアオペレーティングマニュアル」をよくお読みのうえ、おまもりください。
------------------	---

- カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。製品の色調は、実際のものとは異なる場合があります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

## 製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

- 製品情報サイト  
<https://www.hitachi.co.jp/storage/>
- インターネットでのお問い合わせ  
<https://www.hitachi.co.jp/storage-inq/>
- 電話でのお問い合わせはHCAセンターへ  
☎ 0120-2580-12 受付時間 9:00~12:00、13:00~17:00 (土・日・祝日・当社休日を除く)